

士師さおり

SAORI Haji



ピアノトリオ イ短調
 二つのヘブライの歌より「カティッシュ」
 ツィガーヌ
 道化師の朝の歌 他

全3章シリーズ

ラヴェルの館へ

ようこそ……

最終章／今宵、室内楽を愉しむ



佐藤 響 Hibiki SATO

東 摩耶 Maya AZUMA

2020

2/15 (土)

19:00 開演
(18:30 開場)

2,500 円 (全席自由)

YOSHU ホール

〒542-0081

大阪市中央区南船場1-4-11 モリビル2F

[http://yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp](mailto:yoshu-hall@kta.biglobe.ne.jp)

TEL: 06-6261-7827 FAX: 06-6261-7828



ラヴェルの館へようこそ…

最終章 / 今宵、室内楽を愉しむ



土師 さおり Saori HAJI

〔ピアノ〕

テトモルト音楽大学を首席で卒業。ロベルトシューマン・テュッセルドルフ音楽大学にて国家演奏家資格を取得して卒業。2012年、カーネギーホールにて演奏会に出演。第21回 IBLA GRAND PRIZE(イタリア)において最優秀賞、ラヴェル特別賞を受賞。別府アルゲリッチ音楽祭、第4回エヴメリア国際音楽祭(ギリシャ)、アルバ音楽祭(イタリア)に出演。現代音楽にも積極的で、欧州で活躍のNimrod Borenstein氏の作品の世界初演を行った。YOSHUホールにてラヴェルシリーズを1年間にわたり開催。また、2019年10月のマンズリーコンサートで女優の佐久間良子、指揮者の西本智実のトークショーに出演。コウベレックスより「水の戯れ」、「謝肉祭・ベルガマスク組曲」を好評発売中。神戸新聞カルチャー、毎日文化センター、大阪大阪音楽大学附属音楽院講師。

東 摩耶 Maya AZUMA

〔ヴァイオリン〕

高校卒業後、渡独し国立フライブルク音楽大学に進学。基礎課程から大学院修士課程まで学び2009年国家演奏家資格を取得、卒業。フォルクヴァング大学室内楽科に在籍。バーゼル音楽院(スイス)弦楽四重奏科 Graduate Course に進学。ルツェルン音楽祭(LFA・スイス)アカデミー生。これまでにM・レッツラー、A・ライナー(ロザムテ四重奏団)、R・シュミット(ハーゲン四重奏団)各氏に師事。



佐藤 響 Hibiki SATO

〔チェロ〕

1987年京都市生まれ。11歳よりチェロを始める。京都市立音楽高校を経て京都市立芸術大学音楽学部を首席で卒業。卒業にあたり音楽学部賞、並びに京都音楽協会賞受賞。

これまでに、雨田一孝、柳田耕治、野村朋亨、上村昇の各氏に師事。

2017年4月から2018年9月まで京都フィルハーモニー室内合奏団に在籍、2018年6月定期公演ではチャイコフスキー「ロココ風の主題による変奏曲」のソリストを務めた。2019年1月より半年間パリに留学。